

ごあいさつ

盛夏の候、市民のみなさまにはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は、湖誠会に對しまして格別のご支援・指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、4月に行われた市議会議員選挙によつて新たな任期がスタートいたしました。湖誠会には新人議員3人を含む4人の議員が新たに入会し、総勢17人となりました。湖誠会が最大会派としての責任ある立場から、市民のみなさまのご期待にこたえてまいり所存でございます。

また、5月15日の本会議において、わが会派の津田新三議員が議長に、伴孝昭議員が副議長に選出されました。今後とも市民に開かれた議会を目指して、更なる議会改革と政策立案機能の強化に努めてまいります。

現在、地方に活力を取り戻すための地方創生が国家戦略として提唱されてお

ります。本市でも人口が減少に転じると予測されている中、高齢化が進み福祉や医療に要する経費が多くなる一方、生産年齢人口の減少により税収が少なくなることで、多くの公共施設をこれまでどおり維持管理していくことが困難になると想定されております。しかし、市民センターや学校など市民に身近な公共施設における今後のあり方の検討にあたっては、地域のまちづくりの観点からも慎重な配慮が必要であることはもちろんのこと、大津市としての特長を失うことなく活性化を図らなくてはなりません。大変難しい課題ではありますが、後世に重い負担を残すことのないよう全力で取り組んでまいります。

最後になりましたが、今後とも湖誠会ならびに会派所属議員へのご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

幹事長 竹内 照夫

前列右より

仲野 弘子議員

八田 憲児議員

北村 正二議員

伴 孝昭議員

竹内 照夫議員

津田 新三議員

武田 平吾議員

竹内 基二議員

青山 三四郎議員

後列右より

幸光 正嗣議員

伊藤 茂議員

近藤 眞弘議員

鷺見 達夫議員

川口 正徳議員

中野 治郎議員

桐田 真人議員

草野 聖地議員



6月通常会議一般質問

Q 近藤 眞弘議員

まちづくりとJR西日本について

大津市は東部地域の位置づけとまちづくりをどのように進めるのか、また東部地域の発展と利便性向上の観点からJR瀬田駅に新快速を停車させるべきであり、その実現のため、将来性を見越したビジョンと確固たる決意を持ってJR西日本に強く働きかけるべきでは

人口増加が顕著で、工場や文化ゾーン、大学などが存在し、幹線道路や公共交通の結節点など重要な地域であるため、次期総合計画に、東部地域の課題や将来像を反映するとともに、地域の特性や魅力を高めたまちづくりの指針を定める。新快速の停車は、地域の発展やまちづくりに大きく寄与するものであり、現状把握と影響を精査するとともに、地域のみなさまや企業、大学等と連携し、県とともにJR西日本に実現性を協議していく。

Q 伊藤 茂議員

公共工事の品質確保の推進について

建設業界の地域貢献度と適正な入札価格及び歩切りについて伺う

A ものがあ。市内事業者限定の入札が大半を占め、公共工事を受注することが、地域貢献につながると考える。入札価格と積算労務単価について、本年2月に公共工事設計労務単価が上昇したことを受け、旧労務単価を適用した契約についても、一定条件のもと、新労務単価での契約金額に変更できる特別措置を実施している。

A 本市においては、積算による設計金額に基づいて予定価格を決定しており、歩切りの実態はない。

Q 桐田 真人議員

「仮称 大津市自転車の安全利用促進条例」を制定することについて

A 現在、自転車の安全利用について、社会的な関心が高まっている。本市においても自転車に係る対策の推進は喫緊の課題であると考え。自転車の通行環境の確立や自転車利用者の規範意識の醸成をさらに促し、良好な自転車交通秩序を確立する必要があると考える。

本条例の制定を行い、自転車に係る対策を総合的かつ積極的に取り組むべきでは

A 通行環境の整備については、自転車通行量が多く、優先度の高い区間について、路面表示等により自転車走行位置の明示を行い、歩行者と自転車との接触事故防止に取り組む。

また、条例の制定については、スピード感を持ち、市民・警察等の協働のもとで、庁内関連部局とも協議・連携しながら研究を進める。

Q 八田 憲児議員

児童生徒の急病等緊急対応について

特定疾患をもつ児童生徒は、意識がなくなるなど突発的に発症することが少なくない。葛川少年自然の家や市内の学校園では、通報してから救急車が到着し救急隊に預けるまで15分以上を要するところがある。

A 養護教諭による適切な応急処置を行うため、タブレット端末を用いた通信を利用した映像で病状を伝送し、医師の指示を受ける体制づくりをし、救命効果の向上を図ってはどうか、現状と今後の取り組みを聞く

A タブレット端末を用いた通信の導入は、養護教諭による適切な応急処置につながるが医療行為はできない。この体制づくりは、医療機関の協力や財政面など様々な課題を考慮し、今後関係機関と連携をとり調査研究していく。

Q 幸光 正嗣議員

公園における健康遊具について

A 公園は現在、子どもの利用だけではなく中高年の利用が格段に増えており、使われる頻度の高い都市部の都市公園には、子どもたちの遊具だけでなく健康遊具の設置が必要ではないかと考える。

A これから拡大する医療費などの問題もあり、健康づくり、老化防止、予防医学の観点からも必要と考えるが本市の見解を伺う

A 今年度より次期計画の《緑の基本計画》策定に着手する。

A その策定にあたり、多機能型公園の検討を行う予定であることから、健康づくりや予防医学の観点による健康遊具の設置についても、検討課題の一つとして専門家の意見を聞くと共に、関係部局との協議を進めていく。

Q 青山 三四郎議員

コンパクトシティの構築について

A 人口減少と少子高齢化社会に対応したまちづくりを進めるため、住宅や事業所・病院など様々な機能を都市の中心部に集中させ、活力を保持する「コンパクトシティ」を構築するべきであり、市は速やかにプロジェクトチームを編成してコンパクト化を検討するべきである。

また、都市計画マスタープランに将来の都市像をどのように反映させていくのか、市の見解は

A プロジェクトチームについては、マスタープランの策定やコンパクトシティについての調査研究を進める中で検討する。また、将来都市像の反映については、今年度、各地域で開催するまちづくり会議において、地域の課題に対応したまちの将来像や目標について、市民のみなさまに意見を聞き、地域別構想案に反映する予定である。

私たち湖誠会はみなさまと よりよい大津を目指します！

③ 仲野 弘子

- 総務常任委員会委員
- 高齢者生活支援特別委員会委員
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-0242 大津市本堅田二丁目27番14号



⑤ 中野 治郎

- 総務常任委員会委員
- 公共施設対策特別委員会委員長
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-0113 大津市坂本三丁目11番37号



⑦ 草野 聖地

- 生活産業常任委員会副委員長
- 高齢者生活支援特別委員会委員
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-0034 大津市三井寺町2番37号



⑨ 竹内 照夫

- 議会運営委員会委員長
- 施設常任委員会委員
- スポーツ・健康推進特別委員会委員
- 予算常任委員会副委員長
- 決算常任委員会副委員長

〒520-0802 大津市馬場一丁目8番19号



幹事長

⑪ 竹内 基二

- 議会運営委員会委員
- 施設常任委員会委員
- スポーツ・健康推進特別委員会委員
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-0836 大津市杉浦町19番16号



幹事

⑬ 近藤 眞弘

- 総務常任委員会委員長
- 高齢者生活支援特別委員会委員
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-2144 大津市大萱二丁目23番14号



⑮ 桐田 真人

- 教育厚生常任委員会委員長
- スポーツ・健康推進特別委員会委員
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-2141 大津市大江五丁目35番8-103号



① 北村 正二

- 教育厚生常任委員会委員
- 高齢者生活支援特別委員会委員
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-0528 大津市和邇高城270番地28



政調会長

② 津田 新三

- 議長
- 生活産業常任委員会委員

〒520-0242 大津市本堅田五丁目9番15号



④ 武田 平吾

- 議会運営委員会委員
- 生活産業常任委員会委員
- 公共施設対策特別委員会委員
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-0247 大津市仰木二丁目23番14号



副幹事長

⑥ 八田 憲児

- 議会運営委員会委員
- 総務常任委員会委員
- 高齢者生活支援特別委員会委員
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-0027 大津市錦織一丁目13番4号



幹事

⑧ 伴 孝昭

- 副議長
- 教育厚生常任委員会委員
- 予算常任委員会委員長
- 決算常任委員会委員長

〒520-0043 大津市中央四丁目11番9号



⑩ 伊藤 茂

- 施設常任委員会委員長
- スポーツ・健康推進特別委員会委員
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-0837 大津市中庄一丁目15番23号



⑫ 鷺見 達夫

- 総務常任委員会副委員長
- 公共施設対策特別委員会委員
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-0843 大津市北大路一丁目11番32号



副政調会長

⑭ 幸光 正嗣

- 施設常任委員会委員
- スポーツ・健康推進特別委員会副委員長
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-2153 大津市一里山三丁目38番40号グランパト-107



⑰ 川口 正徳

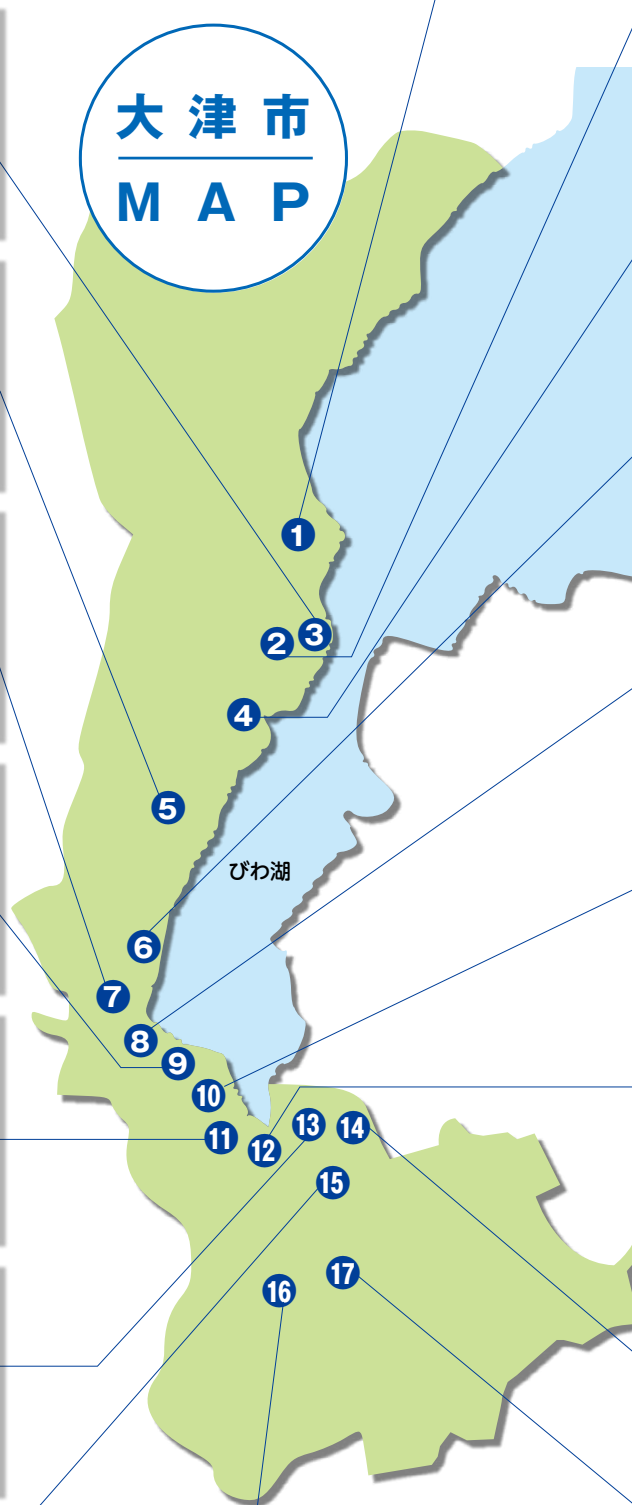
- 議会運営委員会委員
- 教育厚生常任委員会委員
- 公共施設対策特別委員会委員
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-2271 大津市稲津一丁目15番18号



幹事

大津市 M A P



⑯ 青山 三四郎

- 生活産業常任委員会委員
- 公共施設対策特別委員会委員
- 予算常任委員会委員
- 決算常任委員会委員

〒520-0865 大津市南郷一丁目4番9号



大津市議会ミッションロードマップ 策定を目指します

■湖誠会が提案——座長に竹内照夫議員を選出

大津市議会では、議会基本条例の実践・具現化を図るため、このたびわが湖誠会からの提案に基づき、議会版実行計画である「大津市議会ミッションロードマップ」の策定に向けて検討するため、政策検討会議が設置され、座長に湖誠会の竹内照夫議員が選出、委員に桐田真人議員が就任することとなりました。

湖誠会では今まで、議会基本条例やいじめ防止条例など、議員提案による制定を積極的に提案、四つの政策検討会議で座長を務めるなど、制定に向けて全力を傾注してきたところです。

今後とも、より市民に開かれた、分かりやすい議会を目指していきたいと考えております。



議会ミッションロードマップ策定構想 議会基本条例に定める基本理念を具現化する議会版実行計画

策定スケジュール

平成 27年度	議会運営委員会で「政策検討会議」の設置を決定 議会ミッションロードマップの策定をテーマとする政策検討会議を設置。各会派で実行(案)を提案・集約してロードマップの全体構成などを議論します。	●大津市政策検討会議委員(9人) 【座長】竹内照夫 【副座長】高橋健二 【委員】桐田真人、船本力、杉浦智子、谷祐治、河村浩史、西村和典、嘉田修平
平成 28年度 以降	①議会運営委員会で議会意思を決定 当該年度検討テーマの選定 政策検討会議の設置、実行と遂行組織を決定 ②政策検討会議で検討	③議会運営委員会で議会意思を決定 遂行組織を決定、検討結果の実行 ④遂行組織で実施 議会運営委員会、その他の任意組織、議会局

ポイント

1 議会改革分野 2 政策立案分野

運用は、議会運営委員会が直轄で行い、議論を深めていきます。